

令和6年度 第4回市長タウンミーティング概要

と き：令和6年4月14日（日）
午後2時～3時30分
ところ：南公民館
参加者：82人

○市長あいさつ

（市長より、令和6年度の施策・予算についての説明が行われました。）

○意見交換

質問（市民）

いちょう公園内の木に鳥が巣を作り、近所の子供たちが遊びに来る際に危ないし、秋には落葉が多く、毎日の掃除も大変なため、木を低く切るなどの対策を講じてほしいです。また、前の道路が老朽化し、ヒビが入っていたり、停止線が消えたりなどしているところを直していただきたいと思います。

回答（市長）

年数が経っているので樹木も大木化・老木化し、落ち葉などの支障も出てきていることは、承知しております。市には樹木を剪定するための予算がありますが、去年から大幅に予算を増やし、こうした問題に、計画を立てて対応しているところではあります。今年度の計画には、いちょう公園は入っていませんが、担当に現地を確認させ、よく検討してお知らせしたいと思います。また、鳥についても同様、対策したいと思います。道路についても、具体的な場所について担当から話を伺い、対応していきたいと思います。なお、停止線については、警察の管轄と市役所の管轄の部分があるため、警察の管轄の場合は、警察には市から要望を伝えるようにします。

（道路公園課より 現地を確認し、今年度いちょうの木の剪定を実施するとともに、道路については、今後検討していきたいと思います。）

質問(市民)

子供が安心してボール遊びができる公園を整備してほしいという要望をしてみました。その進捗はどうなっていますか。

中心市街地の活性化に向けて、にぎわい交流拠点や空き店舗対策などが出ていますが、市の取り組みの進捗について教えてください。

回答(市長)

ボール遊びができる公園については、昨年のマニフェストでも整備をかけた。蕨市は土地が狭く新しく公園を作るのは難しいので、すでにある公園で適しているところを、今、担当で検討していますが、今期中に整備をしていきたいと考えています。

再開発及びにぎわい交流拠点の創出については、駅前のにぎわいを、駅前通りや中山道などへ、回遊性のあるまちづくりを進めたいと考えています。市役所仮設庁舎の跡地には、集客力のあるものを整備したいと考えており、今年度中に民間企業にコンサル委託し、計画を立てる予定です。再開発と同じ令和9年夏頃までに完成を目指しています。また、蕨駅からの駅前通りは、道路の拡幅整備(駅前通りと桜橋通りの交差点付近まで)の目途がつき次第、お店の前で楽しく過ごせる場所などをワークショップの形で検討したいと考えています。

さらに、空き店舗対策では、蕨市空き店舗有効活用事業補助金について、令和4年度4件、令和5年度5件の利用がありました。空き店舗のさらなる活用を目指し、先日、蕨市エリアリノベーション推進協議会を立ち上げたところです。貸店舗をしやすいように、蕨ブランド協会が貸し借りの間に入り契約を結ぶ、サブリースの取り組みを進めます。空き店舗対策の補助上限額は現在60万円ですが、必要なエリアは増額できるように考えています。

質問(市民)

南町3丁目町会の者ですが、3つ質問があります。

橋梁の改修の進捗について、情報開示の観点から、ホームページなどでもっとよく分かるようにしてほしいと思います。

塚越陸橋に蕨陸橋のような自転車のポールを設置できないでしょうか。幅がなくて設置が難しいということであれば、自転車の通行する部分を色分けすることなどはできないでしょうか。

陸橋下の防災倉庫の資機材の中身を見たことがありません。中身を見れば、災害時に備えるべきものがわかると思うので、何が入っているか見たいですし、他に必要なものがないか、相談できればと思います。

回答(市長)

橋梁の改修については、非常に地味な修繕工事で、市民の方に特段お伝えするような情報は、少ないものとなっていますが、通行止めなどが必要な大規模な作業の時は、もちろん周知を徹底していきます。今後も周知の仕方も含めて考えていきたいと思えます。塚越陸橋については、今回計画されているのは、道路をきれいに補修するような工事ではなく、橋の裏側の補強などの工事となります。蕨陸橋に設置されているポール（県道のため、県が設置）については、車のすり抜けができないなど、苦情も多いのが実情です。ポールの設置は、安全面と交通ルールの規制の面で課題があります。自転車通行部分の色分けについては、今後警察とも相談して、検討していきたいと思えます。

陸橋下の防災倉庫については、荒川左岸水害予防組合と市の倉庫があります。市のほうの倉庫の中身については、今後、避難所運営協議会の方でお知らせしていきます。

質問(市民)

南公民館は、災害時の避難所となっていますが、以前避難所が開設された際にプライバシーの保護がされていないように感じました。テントを入れるなどプライバシーの守られた避難所にしてほしいです。また、避難の際にはペットも一緒に避難ができるようにしてほしいと思えます。

駅前再開発について、風害の調査はされているのでしょうか。また、駅前に図書館が移転することになり、南町としてはとても残念です。今後、図書館機能をどのように考えていますか。また、図書館跡地については、今までと同じ機能のもの（図書館）を作るのは難しいと思えますが、市民にとって良い機能のものが作られるようにしてほしいです。例えば、ギャラリーのようなものを作り、河鍋暁斎の美術館、智内先生の作品などを展示するのはいかがでしょうか。

南町3丁目で、「買い物不便になっている」という声が出ていることをお伝えしたいと思えます。

回答(市長)

避難所用のテントについては、プライバシー保護の観点から有効だと考えており、この間、感染対策も兼ねてかなりの数を備蓄してきたところです。避難所運営協議会では、実際にテントを建てるなど、有事の際に備えています。ペット避難については、基本的には一緒に避難できる事としていますが、エサやゲージなど事前に用意してもらいたいものもあります。具体的な点は、避難所運営協議会で協議しながら、進めていきたいと思えます。

再開発ビルによる風については、施工業者で風洞実験を行っており、建物や樹木の配置の工夫などで、なるべく風の影響が少なくなるように対策しています。駅前再開発の公共施設は、市民の皆さんの声を伺い、図書館を整備することとしましたが、現図書館は老朽化していて、大規模改修にも相当の資金が必要になるため、移転という判断となったところです。一方で、南町に分館は必要だと思っています。どこに整備するかは、現在検討中です。現図書館の建物については、あくまで一つの方向としてですが、ご提案のギャラリーなどの開設も考えられると思います。具体的な検討はまだですが、文化芸術の拠点として有効に活用したいと思っています。

買い物ができなくなっているという声は、議会でも話題になった事があり、聞いています。コロナ禍で、外出が難しいなどの理由で織りなすクーポンが使える人に出張商店街のサービスをやったことがあります。そのようなサービスについても検討をしていけたらと思います。

※ご質問いただきました内容に関して、担当課の確認など、その場でお答えできなかった内容を、加筆・修正して公開しています。